

## 4. 技術相談

平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

項目	相談者									
	国	道	市町村	独 法	企 業	法人協会	報道機関	教官学生	一 般	計
1. 表層・土木地質	1	6			6		1	1	6	21
2. 地震・活断層		1							1	2
3. 火山	1	1	1							3
4. 地すべり・斜面崩壊		3		1	3					7
5. 鉱物資源			1		2					3
6. 石油・天然ガス・石炭			1		2					3
7. 砕石資源										
8. 地質汚染		15	1		2	1				19
9. 地熱・温泉	1		15		42	1	3		1	63
10. 地下水		1	3	1	8			1	1	15
11. 沿岸地質		1			1	1				3
12. 沿岸環境										
13. 沿岸災害					1					1
14. その他・一般地質		2	2		3	1		2	5	15
計	3	30	24	2	70	4	4	4	14	155

## 5. 研修生の受け入れ

平成 27 年度は、東海大学海洋学部の修士 2 年 1 名の研修生を受け入れた。

(1) 内容：珪藻化石の鑑定と結果に基づく堆積環境の考察

(2) 期間：平成 27 年 12 月 14 日～12 月 25 日

(3) 研修結果：岩手県広田湾で採取した海底コアの最上位には平成 23 年 3 月の東日本大震災時に堆積した津波堆積物が認められ、珪藻化石により下位の湾堆積物との堆積環境の違いを明らかにした。現在の津波堆積物を検討することは、古い津波堆積物を研究する上で有益であり、地震履歴の研究に貢献することになる。